

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-309020

(43) 公開日 平成8年(1996)11月26日

(51) Int. Cl.⁶

A 6 3 F 7/02

識別記号

3 5 5

庁内整理番号

F I

A 6 3 F 7/02

技術表示箇所

3 5 5 Z

審査請求 未請求 請求項の数 3 F D (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願平7-141132

(22) 出願日 平成7年(1995)5月16日

(71) 出願人 S05092156

岩下 孝行

東京都文京区千駄木3丁目5番3-402号

(72) 発明者 岩下 孝行

東京都文京区千駄木3丁目5番3-402号

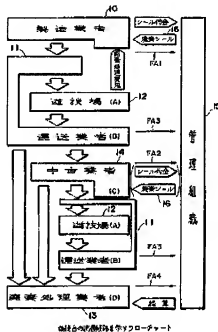
(74) 代理人 弁理士 佐藤 孝男 (外1名)

(54) 【発明の名称】 座席遊技台の管理方法及び管理情報取扱装置

(57) 【要約】

【構成】 座席処理費用の前払いによるシール16の利用と、遊技台の製造業者10、運送業者11および座席処理業者13からの遊技台についての情報を含む各情報の集中管理により、座席処理業者13に至った遊技台の流通手続きが所定の手続きに沿っていることを迅速かつ容易に確認することができ、シール16が貼着された遊技台についての座席処理料金が座席処理業者13へ支払われる。

【効果】 流通経路での遊技台取扱い者の責務の実施および不実施を確実に管理することができ、不法投棄に対する大きな抑止力を作用させることができることから、座席遊技台を確実に座席処理業者13に引き渡して合法的な座席処理を実行させることができ、これにより不法投棄による野積みを防止することができる。



(2)

特開平8-309020

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 製造業者によって製造された遊技台が、遊技場で使用された後廃棄処理のために運送業者を経て廃棄処理業者に至り該廃棄処理業者によって確実に合法的に処理されるように、前記遊技台の流通を管理する方法であって、

前記製造業者が前記遊技台を前記遊技場に販売するとき、各遊技台の廃棄処理費用の前払込により発行されたシールを各遊技台に図着させ、かつ前記製造業者に、販売した前記遊技台についての情報および販売先についての情報を通知させ、

前記シールが図着された、前記遊技台を購入した前記遊技場から入れ替えのために取り外された遊技台を運送する前記運送業者による、当該運送業者についての情報および遊技場から取り外された前記遊技台についての情報を通知させ、

前記運送業者から搬入され、前記シールが図着された遊技台の廃棄処分を引き受けた廃棄処理業者に、当該廃棄処理業者についての情報および前記シールが図着された廃棄遊技台についての情報を通知させ、

前記製造業者、前記運送業者および前記廃棄処理業者からの前記情報を集中管理し、前記製造業者、前記運送業者からの前記情報と、前記廃棄処理業者からの前記情報との照会により、該廃棄処理業者に至った前記遊技台の流通手続きが所定の手続きに沿っていることを確認した後、前記シールが図着された遊技台についての廃棄処理料金を前記廃棄処理業者に支払うことを特徴とする廃棄遊技台の管理方法。

【請求項2】 前記遊技台についての情報は、係属番号、遊技台の取扱日、基台に付けられる製造業者についての情報を含み、前記運送業者および前記廃棄処理業者からの前記各情報の通知は、遊技場に係る側、運送業者に係る側および廃棄処理業者に係る側が設けられた多量の伝票の内、通知すべき者が保管する一枚の伝票の伝送によることを特徴とする廃棄遊技台の管理方法。

【請求項3】 製造業者によって製造された遊技台が、遊技場で使用された後廃棄処理のために運送業者を経て廃棄処理業者に至り該廃棄処理業者によって確実に合法的に処理されるように、前記遊技台の流通を管理する情報を取扱う装置であって、

各遊技台の廃棄処理費用の前払込により発行されたシールを図着したときに前記製造業者から通知される前記遊技台についての情報を記憶する手段と、

遊技台の入れ替えのために前記シールが図着された前記遊技台を前記遊技場に搬入した前記シールが図着された廃棄される遊技台を搬出する前記運送業者から通知される前記遊技場に搬入した前記遊技台についての情報および前記遊技場から搬出される前記遊技台についての情報に沿って、前記記憶手段に格納された対応する前記遊

2

技台について新たな情報を書き加える情報書き換え部、および前記運送業者から搬入された前記遊技台の処分を引き受ける廃棄処理業者から通知された廃棄される遊技台についての情報を照会するために、前記記憶部に格納された対応する遊技台についての情報を検索する検索部を備える制御手段とを含む、廃棄遊技台の管理情報取扱装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、パチンコホール等で使用されるパチスロ台あるいはパチンコ台のような遊技台が廃棄されたとき、この廃棄遊技台が廃棄処理業者によって確実に合法的に廃棄処理される、廃棄遊技台のための管理方法および管理情報処理装置に関する。

【0002】

【従来の技術】パチンコホール等で営業用として利用されている遊技台は、その稼働の人氣等に依り、比較的短期間に多数の台数が入れ替えられている。この入れ替えにより取り外された遊技台の大部分は、廃棄処分のために運送業者に託される。このため、運送業者は、廃棄遊技台の積出元である遊技場に、その積出運送業者に廃棄処理費用を込めて請求しているのが現状である。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、このようにして引き取られた廃棄遊技台のあるものは、廃棄処理業者に持ち込まれることなく、廃棄処理料金の支払いなしに不法に投棄されており、この不法投棄による廃棄遊技台の野積みが大きな社会問題に発展している。産業廃棄物の処理は、厚生省の外郭団体である日本産業廃棄物処理振興センターから発行される産業廃棄物マニフェストと呼ばれる伝票を購入し、所定の廃棄ルートに沿って、産業廃棄物を処理することが義務付けられている。ところが、廃棄物の廃棄処理業者への流れの管理は、単なる書類上での流れの管理であり、書類上の操作によるごまかしが後を断たず、このような産業廃棄物の不法投棄を充分に抑制することはできなかつた。従って、本発明の目的は、製造業者によって製造された遊技台がこれを営業用として使用する遊技場から廃棄処理のために運送業者を経て廃棄処理業者によって確実に合法的に処理されるように、廃棄遊技台の流通を管理する方法および装置を提供することにある。

【0004】

【課題を解決するための手段】本発明に係る廃棄遊技台管理方法では、製造業者が遊技台を遊技場に販売するとき、製造業者には、各遊技台の廃棄処理費用の前払込により発行されたシールを各遊技台に図着させ、かつ販売した遊技台についての情報および販売先についての情報を通知させる。遊技台を購入した前記遊技場から入れ替えのために取り外された遊技台を運送する運送業者には、当該運送業者についての情報、遊技場から取り外さ

59

(3)

特開平8-309020

3

れた前記遊技台についての情報を通知させる。また、運送業者から搬入され、シールが貼着された遊技台の廃棄処分を引き受けた廃棄処理業者には、当該廃棄処理業者についての情報、シールが貼着された廃棄遊技台についての情報を通知させる。その上で、製造業者、運送業者および廃棄処理業者からの情報の集中管理を行い、製造業者および運送業者からの情報と、廃棄処理業者からの情報とを照会し、該廃棄処理業者に至った遊技台の流通手続が所定の手続きに沿っていることを確認した後、シールが貼着された遊技台についての廃棄処理料金が廃

19

棄処理業者に支払われる。
【0005】また、本発明に係る廃棄遊技台の管理情報取扱装置は、各遊技台の廃棄処理費用の前払込により発行されたシールを照会して製造業者が遊技台を遊技場に販売したときに製造業者から通知される遊技台についての情報を記憶する手段と、制御手段とを含む。この制御手段は、遊技台の入れ替えるためにシールが貼着された遊技台を遊技場に搬入したシールが貼着された廃棄される遊技台を搬出する運送業者から通知される遊技台についての情報に沿って、対応する遊技台について新たな情報を書き加える情報書換え部と、運送業者から搬入された遊技台の処分を受けけた廃棄処理業者から通知される、シールが貼着された廃棄される遊技台についての情報を照会するために、記憶部に格納された対応する遊技台についての情報を検索する検索部とを備えることを特徴とする。

【0006】

【作用】本発明に係る廃棄遊技台管理方法では、各遊技台の廃棄処理費用の前払込により発行されたシールが遊技台に貼着されることから、シールは、これが貼着された遊技台については予め廃棄処理費用が払われていることを明示する。従って、廃棄台を取扱う運送業者は、シールが貼着された廃棄遊技台の運送に際し、当該廃棄遊技台についての廃棄処理費用を含む料金を請求することはできない。そのため、運送業者にとって、廃棄遊技台を不法投棄するについての金銭的利点なくなることから、廃棄遊技台の処理については、廃棄場所の確保された、所定の廃棄処理業者の処理場に廃棄遊技台を持ち込むことが、有利となる。

【0007】また、製造業者、運送業者および廃棄処理業者からの情報の集中管理により、各遊技台の履歴を容易に知ることができる。従って、製造業者および運送業者からの情報と、廃棄処理業者からの情報との照会を容易に行うことができ、廃棄処理業者に至った遊技台の流通手続が所定の手続きに沿っていることを迅速かつ容易に確認することができる。この確認後、シールが貼着された遊技台についての廃棄処理料金が廃棄処理業者へ支払われることにより、シールについての清算が行われる。また、製造業者、運送業者および廃棄処理業者からの情報の集中管理により、各遊技台の履歴を容易に知る

59

4

ことができることから、遊技台が不法投棄されたとき、その廃棄遊技台に付された番号等の情報から集中管理された情報を検索することにより、その廃棄遊技台の流通経路およびその流通経路での義務不履行者を比較的容易に特定することができる。

【0008】また、本発明に係る廃棄遊技台の管理情報取扱装置では、製造業者から得た情報、運送業者から得た情報および廃棄処理業者から得た情報を集約して集中管理することにより、各遊技台についての履歴を瞬次更新することができる。この情報の更新により、廃棄処理業者から通知された廃棄遊技台についての情報の検索、照会作業を迅速かつ容易に行うことができ、この廃棄遊技台の履歴の確認により、廃棄処理業者に至った遊技台の流通手続が所定の手続きに沿っているか否かの確認を迅速かつ正確に行うことができる。

【0009】

【実施例】以下、本発明を図示の実施例に沿って詳細に説明する。図1は、本発明に係る遊技台の製造から廃棄に至る流通経路を示すフローチャートである。まず、図1に沿って、パチンコ台あるいはパチスロ台のような遊技台が製造されてから廃棄されるまでの遊技台の一般的な流れを説明する。

【0010】パチンコ台あるいはパチスロ台のような遊技台は、それぞれの機種毎に公安委員会の検定を受けて製造、販売される。このような検定下で製造業者10により製造された遊技台は、一般的には運送業者11の手を経て、販売先であるパチンコホールのような遊技場12に搬入される。この新たな遊技台の導入と入れ替えに、遊技場12から取り外された遊技台の大部分は、搬入業者である運送業者11を経て、廃棄処理業者13に持ち込まれ、この廃棄処理業者13により廃棄処理を受ける。

【0011】遊技場12から取り外された遊技台の残部は、運送業者11を経て、中古業者14に持ち込まれるが、この中古業者14に持ち込まれた遊技台の一部は、再利用されることなく、例えば直接、中古業者14の手により廃棄処理業者13に持ち込まれ、廃棄処分される。また、中古業者14に持ち込まれた他の遊技台は、再利用のための検定を受けた後、運送業者11の手を経て、遊技場12に搬入される。この遊技台についての情報に取り外された遊技台は、先に述べたと同様に、運送業者11を経て廃棄処理業者13に持ち込まれ、廃棄処理業者13により、廃棄処理を受ける。

【0012】以上が遊技台の基本的な流れであるが、この廃棄されるべき遊技台が確実に廃棄処理業者13によって廃棄処理を受けるように、各遊技台についての情報を集中的に取扱うための管理組織15から発行される廃棄シールと、情報の伝達を迅速かつ正確に行うための伝票が利用される。図2は、廃棄シールの一例を示す平面図である。廃棄シール16には、「廃」という文字が図

(4)

特開平8-309020

5

業化して表わされ、この図表化された文字17の下には、管理組織の名称およびその連絡先である電話番号等が記載される表示欄18が設けられている。

【0013】廃棄シール16は、製造業者10から管理組織15に、例えば各遊技台の廃棄処理料金に手数料等を加えた廃棄処理費用を払い込むことにより、発行される。この廃棄シール16は、製造業者10が遊技台を出荷する際、各遊技台に貼着される。従って、この廃棄シール16は、これが貼着された遊技台は、既に廃棄処理費用が前払いされていることを表示する。

【0014】製造業者10は、廃棄シール16を貼着した遊技台を販売したとき、自己の会社および販売先の遊技場を特定できるそれぞれの会社名および住所等の情報と、販売した遊技台についての情報を管理組織15に通知する。遊技台についての情報には、例えば各遊技台の本体を構成する型に付される番号および型に付される枠番号から構成される機械番号、遊技台を出荷した取扱日等がある。このような情報は、製造業者が販売する遊技台に添えて発行する保証書に含まれている。従って、製造業者10が所定の情報を管理組織15に通知するとき、この保証書の写しをファクシミリのような伝送手段F A 1 (図1参照)で伝送することが、迅速かつ正確な情報伝達を可能とする上で、望ましい。

【0015】図3は、伝票の一例を示す平面図である。伝票19は、例えば、A票〜D票の4枚重ねの複写伝票がなり、各票は図3に示されたA票と同一である。伝票19すなわち各A〜D票19には、遊技場12に係る記載欄20、運送業者11に係る記載欄21、廃棄処理業者13に係る記載欄22および中古業者14に係る記載欄23が設けられている。

【0016】遊技場12の記載欄20には、遊技場から取り外されて提出される遊技台についての情報を記載する引取り日、製造業者名、機体名、機械番号および台数、遊技場名等の記載項が設けられている。この記載欄20は、例えば新台の導入等により、遊技場12から廃棄シール16が貼着された遊技台が撤去されるとき、遊技場12の担当者等により所定の事項が記載される。

【0017】運送業者11に係る記載欄21には、これら撤去された遊技台の運送を請け負う運送業者11が記載欄20に記載の内容の遊技台を引き取った明示するために、運送を依頼した遊技台の製造業者名、運送業者名、その住所および担当者名等についての記載項が設けられている。運送業者11は、記載欄20の記載の内容に誤りがないとき、少なくともA票の記載欄21の担当者名の項に捺印する。この運送業者11の担当者より捺印されたA票は、遊技場12により保管される。

【0018】A票が除かれた3枚重ねの伝票の記載欄22には、例えば運送業者11により撤去された遊技台が廃棄台として廃棄処理業者13に搬入されるとき、記載欄20および記載欄21に記載の内容を確認して、これ

6

らが廃棄処理業者13に搬入され、所定の廃棄処理が行われることを証明するために、引取り日、廃棄処理業者名、その住所および担当者名等についての記載項が設けられている。廃棄処理業者13は、記載欄20および21の記載の内容に誤りがないとき、少なくともB票の記載欄22の担当者名の項に捺印する。この中古業者13の担当者により捺印されたB票は、運送業者11により保管される。

【0019】また、伝票19の記載欄23には、運送業者11により撤去された遊技台が中古業者14に搬入されるとき、中古業者14が記載欄20および記載欄21に記載の内容を確認して、これらが中古業者14に引き取られたことを明示するために、引取り日、中古業者名、その住所および担当者名等についての記載項が設けられている。中古業者14は、記載欄20および21の記載の内容に誤りがないとき、少なくともB票の記載欄23の担当者名の項に捺印する。この中古業者14の担当者により捺印されたB票は、運送業者11により保管される。

【0020】この中古業者14に搬入された遊技台が再利用されることなく、中古業者14の手により廃棄処理業者13に持ち込まれ、廃棄処分されるとき、各記載欄20、21および23の記載事項が埋められた伝票19の記載欄22は、廃棄処理業者13により、所定の事項が記載され、各記載欄20、21および23の記載の内容に誤りがないとき、少なくともC票の記載欄22の担当者名の項に捺印する。この廃棄処理業者13の担当者により捺印されたC票は、中古業者14により保管される。

【0021】中古業者14に搬入された遊技台が再利用されるとき、中古業者14により新たに検定を受けた後、先に述べたと同様な伝票19が起るとき、この中古遊技台の運送業者11を宛た遊技場および廃棄処理業者13への流れと共に、伝票19が預託したと同様な処理を受ける。なお、このような中古遊技台は、これについての再販が法的に一度に限定されていることから、再び中古業者14に渡ることはいない。

【0022】また、中古業者14により中古の遊技台が遊技場12に販売されるとき、この遊技台に廃棄シール16が貼着されない場合、製造業者10におけると同様に、管理組織15に廃棄処理費用を払い込むことにより発行される廃棄シール16が中古業者14により各遊技台に貼着される。また、中古業者14は、製造業者10におけると同様に、自己の会社および販売先の遊技場を特定できるそれぞれの会社名および住所等の情報と、遊技台の製造業者10および販売した遊技台の機械番号等の遊技台についての情報を管理組織15に通知する。このような情報は、中古業者14が販売する遊技台に添えて発行する保証書に含まれていることから、先に述べたと同様に、保証書の写しを伝送手段F A 2 (図1

(5)

時間平8-309020

7

参照)で送ることが望ましい。

【0023】再び図1に沿って、伝票19の流れを説明する。製造業者10が廃棄シール16の図着された遊技台を遊技場12に販売するとき、管理組織15に通知された情報(F A 1)は、管理組織15において、例えば遊技台の機械番号毎にファイルされる。

【0024】遊技台の入れ替えのために新たな遊技台を搬入した遊技場12から取り外された遊技台は、一般的に、新たな遊技台を搬入した運送業者11に渡されるが、このとき図3に示した伝票19が起こされる。この伝票19の記載欄20には、遊技場12の担当者によって取り外された遊技台を特定する製造業者および機械番号等の各情報が記載される。また、伝票19の記載欄21には、運送業者11によって所定の事項が記載され、その遊技台を引き取ったことを認める捺印が付される。従って、遊技場12は、運送業者11の捺印が付された伝票19のA票を保管し、必要時にこれを示すことにより、廃棄遊技台を運送業者11に引き渡した旨を主張することができる。

【0025】運送業者11が取り外した遊技台を廃棄処分のために廃棄処理業者13に運送することを遊技場12から指示された場合、その廃棄遊技台に廃棄シール16が図着されているとき、この廃棄シール16が廃棄処理費用の前払いを示すことから、運送業者11は製造業者10に運賃を請求できるが、廃棄処理についての費用を請求することはできない。捺印が付された伝票19のA票の存在により、運送業者11が廃棄遊技台を引き受けたことが明らかであり、廃棄処理についての費用を請求できないことから、運送業者11にとっては不法投棄による金銭的メリットがなくなる。従って、廃棄場所の確保された廃棄処理業者13に廃棄遊技台を持ち込むことが、運送業者11にとって有利となる。

【0026】運送業者11が廃棄遊技台を廃棄処理業者13に持ち込んだとき、A票が除かれた伝票19には、廃棄処理業者13は、記載欄20および21の記載の内容に誤りがないと、B票の記載欄22の担当者名の項に捺印して、そのB票を運送業者13に引き渡すために、運送業者11は、廃棄処理業者13の捺印が付された伝票19のB票を保管し、必要時にこれを示すことにより、廃棄遊技台を廃棄処理業者13に引き渡した旨を主張することができる。また、運送業者11は、自己の名称および廃棄処理業者13に持ち込んだ廃棄遊技台についての情報等を管理組織15に通知するために、廃棄処理業者13の捺印が付された伝票19のB票を伝送手段F A 3で伝送することが望ましい。

【0027】運送業者11が取り外した遊技台を中古業者14に運送することを遊技場12から指示された場合、遊技台の運び手である中古業者14によって記載欄23が所定の事項で埋められ、伝票19に捺印されるが、この中古業者14の捺印が付された伝票19のB票

8

を前記したと同様に取り扱うことができる。

【0028】また、中古業者14で再生されることなく中古業者14から直接に廃棄処理業者13に持ち込まれた廃棄遊技台についても、廃棄処理業者13により記載欄22に所定事項が記載された上に捺印された伝票19のC票を中古業者14が保管し、必要時にこれを示すことにより、廃棄遊技台を廃棄処理業者13に引き渡した旨を主張することができる。これに関する遊技台等の情報は、先に説明したと同様、中古業者14が伝票19のC票を伝送手段F A 2で管理組織15に伝送することができる。

【0029】中古業者14で再生された遊技台については、新たな伝票19が起こされ、先に述べたと同様に、遊技台の流れと共に、伝票19が処理され、最終的に廃棄遊技台と共に、伝票19のB票が廃棄処理業者13に渡る。

【0030】廃棄処理業者13は、引き取った廃棄遊技台を廃棄処理した後、その廃棄処理費用を管理組織15に請求すると共に、対応する伝票19のD票を例えば伝送手段F A 4で管理組織15に伝送する。管理組織15には、予め、製造業者10、運送業者11および中古業者14から、各遊技台の製造業者名、遊技台の機械番号、販売日、販売先遊技場等の所定の情報が集められており、例えば各遊技台の製造業者を特定するコード番号あるいは機械番号等で検索可能となるように、蓄積されている。

【0031】従って、管理組織15は、これらの蓄積情報から廃棄処理業者13からの情報を照会することにより、廃棄処理業者13に至った廃棄遊技台の流通手続きが所定の手続きに適合しているかを判断することができる。適合する場合には、管理組織15から廃棄処理料金が廃棄処理業者13に支払われる。

【0032】管理組織15による情報の蓄積は、その迅速かつ容易な検索を可能とする上で、コンピュータのような情報取扱装置を用いることが望ましい。図4は、本発明に係る管理情報取扱装置を示すブロック図である。管理情報取扱装置24は、製造業者10、運送業者11および廃棄処理業者13から送られてくる情報を入力するための例えばキーボードのような入力手段25と、入力手段25から入力された情報を格納するメモリからなる記憶手段26と、装置全体の制御を司る制御手段27とを含む。

【0033】制御手段27は、製造業者10、運送業者11等から送られる、廃棄シール16が図着された各遊技台についての製造業者名、機械番号、販売日、販売先遊技場等の所定の情報が入力手段25から入力されると、例えば各遊技台の製造業者を特定するコード番号あるいは機械番号等で検索可能となるように、情報を記憶手段26に格納される。

【0034】制御手段27には、格納された情報を検索

59

(6)

特開平 8-309020

9

19

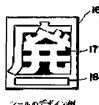
するための検索部 28 および格納された情報を書き換えるための情報書換え部 29 が設けられている。検索部 28 は、例えば機械番号別にファイルが構成されている場合、製造業者 19、運送業者 11 等からの新たな情報が入力されたとき、当該情報についての機械番号に対応するファイルを検索する。また、情報書換え部 29 は、この検索されたファイルについて、新たな情報に基づいて当該ファイルを書き換える。このファイルの書換えにより、各ファイルは、逐次、各遊技台についての履歴を示す情報内容が更新される。

【0035】従って、廃棄処理業者 13 から送られてくる情報を処理するに際し、検索部 28 が迅速に対応するファイルを検索し、その検索結果が制御手段 27 に接続された例えばディスプレイからなる出力手段 30 に表示される。この出力手段 30 に表示された対応する遊技台についての履歴に、廃棄処理業者 13 からの情報を照会することにより、容易かつ迅速に、しかも正確な照会作業が可能となる。

【0036】また、廃棄シール 16 が図着された遊技台についての情報は、管理組織 15 によって集中的に管理されていることから、万一、廃棄シール 16 が図着された遊技台が不法に投棄されていたとしても、廃棄シール 16 に記載された連絡先に通知し、管理組織 15 の調査等により、廃棄遊技台の機械番号等から当該遊技台の履歴を容易に知ることができる。また、この履歴および伝票 19 により、最終責任者を容易に特定できることから、不法投棄の大きな抑止力となり、この不法投棄を有効に防止することができる。

【0037】本発明は以上の実施例に限定されない。運送業者、廃棄処理業者、中古業者および管理組織については、所定の条件を満たすものを予め指定し、これら指定業者により、本発明の管理方法を実行することが円滑な運営を可能とする上で、望ましい。また、遊技場へ遊技台を搬入する運送業者と、入れ替えにより生じた廃棄遊技台を遊技場から搬出する運送業者とが同一の例について説明したが、同運送業者が異なっても、何等の問題が生じることはない。

【図 2】



シールのデザイン例

* 【0038】

【発明の効果】以上説明した本発明の廃棄遊技台管理方法では、廃棄処理費用の前払いによるシールの利用と、遊技台の製造業者（中古遊技台を扱う中古業者を含む）、運送業者および廃棄処理業者からの遊技台についての情報を含む情報の集中管理とにより、廃棄台を廃棄処理費用の支払無しに運送業者を経由して廃棄処理業者に移送することができ、その流通経路での取扱ひ者の責務の実施および不実施を確実に管理することができる。従って、本発明の方法によれば、不法投棄に対する大きな抑止力を用いることができる。廃棄遊技台を確実に廃棄処理業者に引き渡して合法的な廃棄処理を実行させることができ、これにより不法投棄による野積みを防止することができる。

【0039】また、本発明の管理情報取扱装置では、製造業者、運送業者および廃棄処理業者からの情報の集中管理により、各遊技台についての履歴を迅速に更新することができる。これにより、廃棄処理業者から通知された廃棄遊技台について、廃棄処理業者に送った遊技台の流通手続きが所定の手続きに沿っているか否かの確認を迅速かつ正確に行うことができ、廃棄処理料金の精算を迅速かつ正確に行うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明に係る遊技台の製造から廃棄に至る流通経路を示すフローチャートである。

【図 2】本発明に係るシールの平面図である。

【図 3】本発明に係る方法の実施に用いられる伝票を示す平面図である。

【図 4】本発明に係る管理情報取扱装置を示すブロック図である。

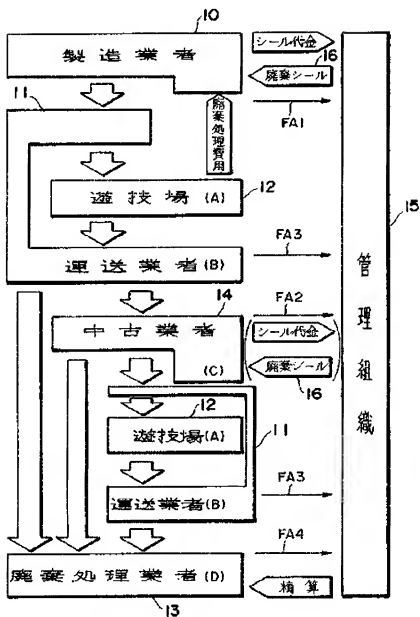
【符号の説明】

- 10 製造業者
- 11 運送業者
- 12 遊技場
- 13 廃棄処理業者
- 16 廃棄シール

(7)

特開平8-309020

【図1】

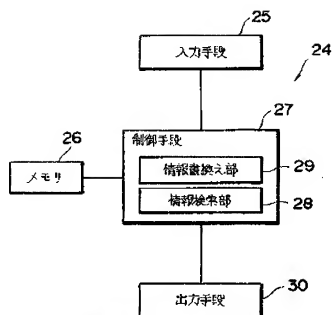


遊技台の流通経路を示すフローチャート

(8)

特開平 8-309020

【図4】



管理情報取扱装置のブロック図

